

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

2階 介護 佐藤 誠浩

2階フロアでは天気の良い日に敷地内を散歩し、桜を満喫していただきました。

満開に咲き誇る桜を見ると利用者の皆様は自然と笑みがこぼれ、春の訪れを喜ばれているようでした。またレクリエーションの時間に1階の広場に出て茶話会を行い、少しでも外に出る機会を増やしています。

なかなか市内などへ外出の機会を設けることは出来ませんが、今後も施設内外の行事活動やレクリエーション活動を通じて、気分転換を図りながら毎日を楽しく過ごしていただけるように支援していきたいと思ひます。

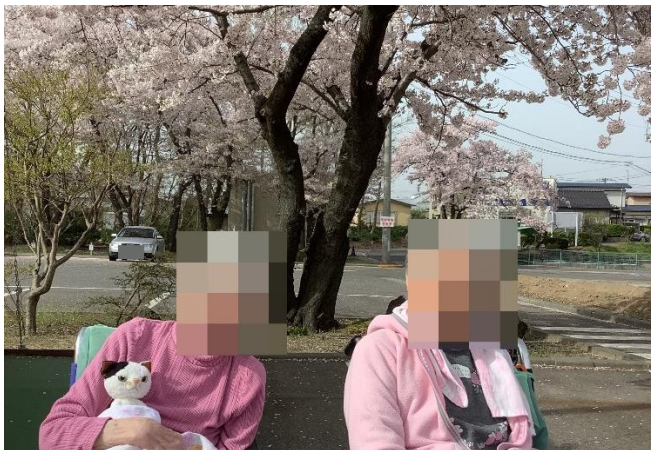


3階 介護 村山 丈晴

今年の春は例年よりも暖かな日が多く、天気の良い日が続き絶好の花見日和が多くありました。そんな中、利用者の方と敷地駐車場の桜を見て回りました。久しぶりに外へ出て桜や花壇の花を見ては、楽しそうに笑顔で話される利用者様の姿が印象的でした。

その他にも4月はレクリエーションの時間に調理実習としておやつを作りました。コロナ禍では様々な制限があり中々以前通りの活動は行えませんでした。徐々に出来る事も増えてきました。今後も利用者皆様の笑顔が見られるよう、色々な活動に取り組んでいきたいと思ひます。





3階 看護 讃岐 真紀

今年は昨年より春の訪れが早く、桜が満開になるのも早く感じられました。外は心地よい風と共に新緑の自然が美しく、皆様にとっても気持ちの良い季節かと思われま。また花粉症の方にとっては、つらい時期ともなり

ました。

夕朝と日中の寒暖差は大きく、日中は汗ばむような日差しも増えてきました。今後も変わらず私たちは温かい心で利用者皆様の体調管理に努め、健康で快適な生活を送っていただけるようサポートしてまいります。



相談室 佐々木 智広

当施設では、利用者の皆様が毎日の生活をより快適に過ごせるよう、定期的な衣類の入れ替えをお願いしております。入れ替えた衣類やキャビネットに入りきらない物を一旦お返しすることがありますので、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力を宜しく申し上げます。



【面会についてのお知らせ】

現在、面会時間の重複による待ち時間の短縮とインフルエンザ等の感染防止のため、1月より面会は全て予約制とさせていただきます。お手数ですが面会をご希望の方は、事前に日時をご連絡いただき面会の可否をご確認下さい。

また面会は全て窓越し、またはタブレットでの面会となります。一度の面会者数は2名迄、また面会時間は主旨 10 分程度とさせていただきます。

面会時はマスク着用と手指消毒をしていただき、小学生以下（小学生を含む）や体調不良の方（下痢、風邪症状のある方や 37.5℃以上の方）は、面会を御遠慮下さい。なおインフルエンザ等の感染者数増加や感染の拡大状況によって面会を全面的に中止させていただくこともございますので、ご了承下さい。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100（代）